

環境教育 News

発信元：長野大学森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育

長野県上田市下之郷 658-1 〒386-1298

TEL 0268-39-0202 FAX 0268-39-0202

この資料はご自由にどうぞ(無料)。平成21年4月発信

[市民開放講座(無料)] 長野大学「森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育」植樹祭 を開講
～ 林の中で野生果樹を栽培！～
2009年5月9日(土) 10時～12時 - 大学構内「AUN 長野大学恵みの森」にて実施 -

今回の植樹祭では、3つの体験型野外実習(「アグロフォレストリー～野生果樹の植栽～」・「森で学ぶ映像制作の基礎」・「グループの雰囲気や和らげるコツ・アイスブレイキングの理論と実践」)を合同で開講します。3つの授業内容は、「野生果樹を植栽する・植樹の様子を映像に撮る・参加者とコミュニケーションを取り引率する」のように異なります。役割の異なる学生が主体的に植樹祭に関わりながら森の活用を学ぶ環境教育プログラムとして企画しました。しかも地域の方々も植樹祭に参加していただきます。

ここまで実践的な環境教育プログラムは、全国的にみても画期的な試みです。



【森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育とは】 この環境教育プログラム 平成20年度文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム」(教育GP)選定事業 では、「**森の恵みクリエイター養成講座**」を開講し、森の恵み(生態系サービス)の利活用を通じて、地域社会の持続的な発展に貢献できる人材の育成を目指します。地域社会と相互に学び合う体験型野外実習を重視します。

左の写真は、2007年5月の「植樹祭」の様子

野生果樹栽培のねらい

野生フルーツの栽培 野生果樹は現代人に不足しがちな栄養素を多く含み、色彩・香り・風味においても優れています。AUN 長野大学恵みの森では、身近な森林に自生している野生果樹の価値を見直し、新しい活用方法を探るために、上田地域産の14種類(ヤマブドウ・サルナシ・ミツバアケビ・チョウセンゴミシ・ヤマボウシ・ウワミズザクラ・ヤマグワ・ナツハゼ・オニグルミ・クリトチノキ・ツノハシバミ・サンショウ・キハダ)の野生果樹を植栽しています。

タネを運んでくれる野鳥を呼び 果実がタネを運ぶ野鳥を呼び、豊かな森づくりを手伝ってくれます。

参考 URL

長野大学の取組「森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育」とは

長野大学のホームページ：<http://gp-morinomegumi.nagano.ac.jp/> (準備中)

アサヒコム教育 GP 特集のページ：<http://www.asahi.com/ad/clients/2008gp/nagano.html>

この件に関するお問い合わせ先

長野大学環境ツーリズム学部の高橋 一秋(たかはし かずあき)までお願いいたします。

TEL : 0268-39-0136(ダイヤルイン) 携帯 : 090-4379-2828 E-mail : k-takahashi@nagano.ac.jp